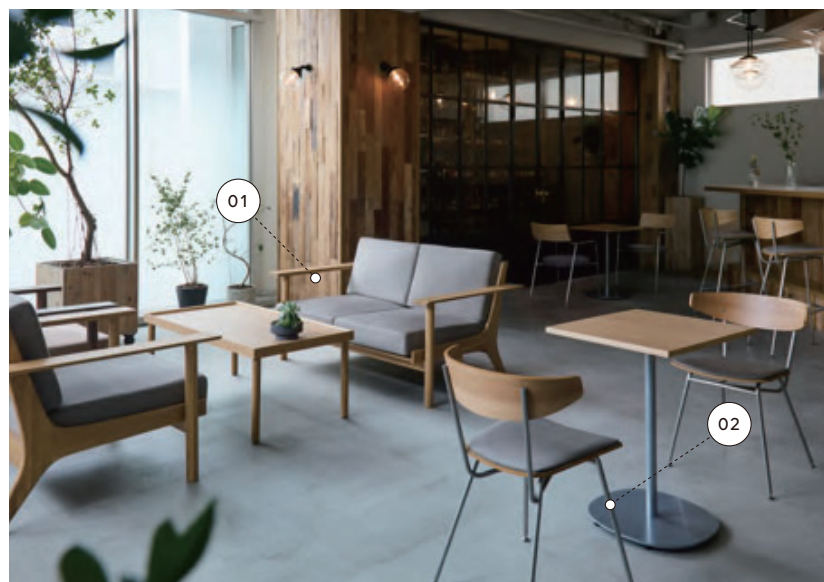


Wooden Accent

「木の質感を引き立てる
ニッケルメッキのフレームに注目を」



Point_01

空間に足を踏み入れて最初に目に入る場所（フォーカルポイント）に北欧ミッドセンチュリー的なデザインのソファ「L-レボ」をセット。ウェルカム感とどっしりした安定感を感じさせます。

Point_02

隠れた名脇役が、このニッケルメッキのフレーム。従来の黒に代わり、マットな質感を持つシルバーが差し込まれることで、空間はナチュラルだけど現代的な雰囲気へと一新されます。

Styling Furniture



開放感ある窓辺と自然素材の柱が織りなすオーガニックな空間を、シルバーのニッケルメッキのフレームがさりげなく引き立てます。強い色を抑えたこの色彩が、一気に「今の空気感」を引き出します。新作チェア「KC-セレン」とテーブルが、そのモダンな雰囲気をさらに際立たせ、空間の中心的存在に。さらに北欧のデザインスタイルを採り入れたソファ「LT-レボ」が、リラックスムードをアップ。全体の色彩を抑えることで、木材の温かみと質感が一層際立ち、心安らぐ雰囲気を作り出しています。

Rustic Industrial

「インダストリアルテイストは
清潔感と明るさが大切」



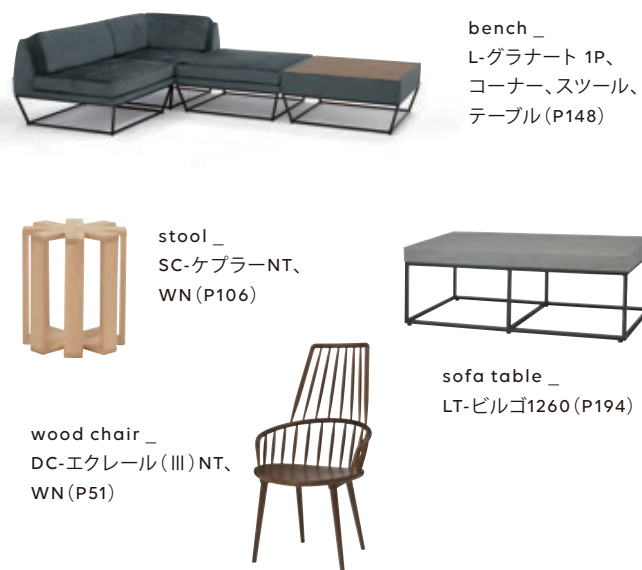
Point_01

テーブルはベンチと形をリンクさせ、スクエアなデザインを強調した「LT-ビルゴ」を採用。コンクリートの素材感を楽しめるGRC素材の天板が全体を引き締めます。

Point_02

ウィンザータイプのチェア「DC-エクレール(III)」は、待合用に開発されたもの。エレガントな印象ですが、意外とカジュアルなものとも相性がよく一脚あると重宝します。

Styling Furniture



カジュアルだけど都会的なラウンジを想定して家具をセレクト。主役の迫力あるベンチを決めたら、スタイルに捉われず様々な素材や形状の家具を取り入れてバランスをとっています。例えば、「L-グラナート」の角ばったスチールフレームに優しい曲線のウッドチェア、GRC素材の硬質な天板を合わせるなど、ミックスすることで軽やかさや抜け感が生まれます。パブリックな場所でのインダストリアルスタイルは、清潔感と人を受け入れる明るいムードも大切です。